五岳山

香川県善通寺市の西に五つの峰が並んでいる。善通寺の裏山からまるで屏風のように連なることから「屏風が浦」とも呼ばれる。少年時代の空海が遊び、修業をしていた神聖な五つの山にはそれぞれの願いがこめられている。

アベマキの落ち葉をサクサク踏む。珍しい体験。

のどかな田園風景

お遍路さんにたくさん出会う。同行二人。

空海が生まれた場所

とても広いお寺のみんな親切「よいお参りで」のひとことにいやされた。

寺の名前は空海の父佐伯善通(よしみち)から名付けられたといわれる

善通寺

市営球場

五岳が連なる姿を見ることができる

丘陵地帯

香川県にうどんの製法を伝えたのも弘法大師

オハラうどん

おいしかった!!

無ーマきっね

延命地蔵

大楠

クスノキがすごい!! 圧倒される生命力!!

県道48号

札所案内の道路標識に空海生誕地であることを発見。

木を伐らないことが自然保護ではなくて、里山は人が伐って使ってこそ環境が保たれる。

山の上で手を合わせる。大切な人のことを思って手を合わせる。

学問をきわめる山

空海生誕の地
札所がこれほど近くにあるのはすごいなあ。
72-76番が集中している。

上池　大池

甘酒まんじゅう

鳥坂まんじゅう

ベベラ売りしてくれる

曼荼羅寺
弘法大師の両親祖先の菩提寺

出釈迦寺
大師が少年の頃の修業所
元は禅定寺にあった

五山をめぐるスタンプラリー。五岳を踏めると登頂証明書と缶バッヂをもらえた。ラッキー★
2024.12.16

五岳山は、その昔から聖域として殺生禁断の地とされ、善通寺のお供えや寺の造営など以外に草木の伐採や狩猟はできなかった。
五岳山縦走ルートはお大師様の幼い頃のままの山道が残され夢や悩みを抱きながら五岳を巡り、お姿を追いながら歩くことができる。

筆ノ山 275.7m
クヌギ　ネズミモチ　アベマキ
平谷分岐
平谷道　テープ目印　標識
里山保全活動が行なわれている。「筆ノ山群の森」
大師堂
ミニハイキング
香色山 153m
飯野山や瀬戸内海がよく見える。
先祖・家族に感謝する山

国道11号

みのえ小屋
地獄坂　まっすぐの坂道
登山口　頂上へ「900m」
運気上昇 商売繁盛
火上山 408.9m
鉄塔
按部
ベンチ
八大龍王社
見晴らしがいい

「聖地を汚す行為は固く禁じられている」ポイ捨てゆるさんっ!

禅定寺にあった注意看板はインパクトあった

若い空海がどんな思いを抱えてこの山道を歩いたことでしょうと思う。一人で歩きながら身を投げるほど悩みかつ大きな願を持ち、もらった命を出しぶしみせずに自然の中でたくさんの生き物にふれて命について、死ぬことについて考えぬいたことだろう。
仏教の源流点だと思えてくる。

未来を決断する大願成就の山

縁結びの山
はるか昔、のろしを上げていたと伝わる

中山 438m

禅定寺
鎮護

我拝師山 481m

捨身ヶ嶽

稚児大師像

讃岐平野や塩飽諸島も一望できる。

弘法大師が7才の時に仏道に入り衆生を救いたいと願い身を投げると空中に釈迦如来と天女が現れ、羽衣で大師を抱き留めたと伝わる。
この霊験で絶壁の真下に出釈迦寺が建てられた。
200年ほど前に現在地に移り禅定寺は出釈迦寺の奥の院になっている。

険しい山道

大坂峠

カゴノキたくさん。木もれ日がいいなあ。

アベマキの落葉が厚く積もる。アベマキの木が珍しく思える。

空海(774-835年)
幼少期には真魚と呼ばれた。四国を修業された時の寺が四国八十八ヶ所霊場となる。

「山高きが故に貴からず樹有るを以って貴しとなす」
この教訓は弘法大師の言葉と伝えられている。

我拝師山は古くは侍斯濃(わしの)山と呼ばれていた。
山麓からは銅鐸や銅剣が多数発見され古代から信仰されていた。

NO.162
2025.2.23

般若心経　仏教の教典の中でもっとも短いものとされる。色即是空 空即是色。もともと無から生まれて最後は死んで無に還る。
262文字はバラバラで見てはさっぱり意味がわからない。お互いの文字がつながってこその般若心経。周りがあってこそ一つの文字が意味をなす。